

# 和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第13号(週報)

2009年第13週(3月23日～3月29日)

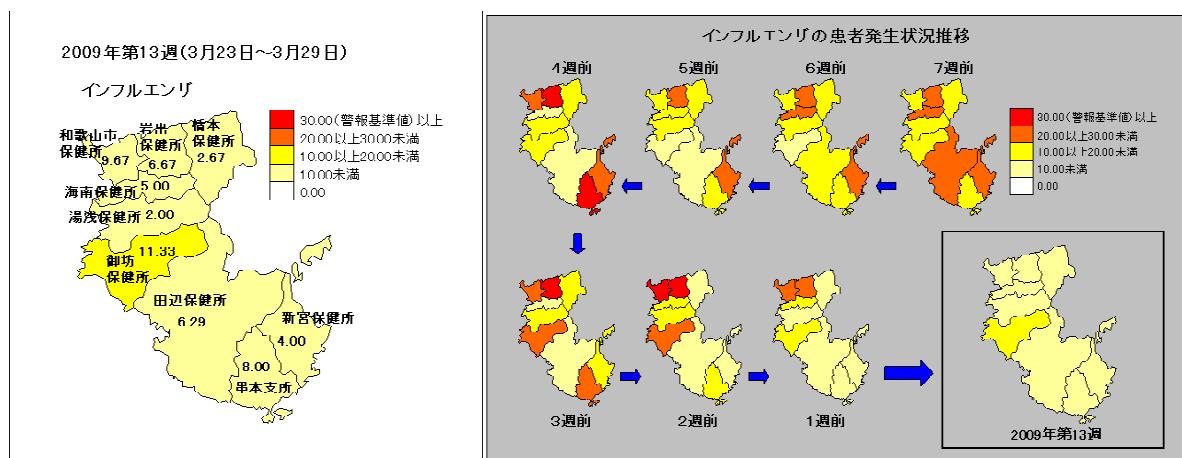
## ◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

### - インフルエンザ : 患者報告数は大きく減少、流行は終息へ -

和歌山県内の患者報告については、第4週(1/19～1/25)に今シーズン最高となる定点医療機関当たり24.16人に達した後、患者報告数は減少したが、第9週(2/23～3/1)には再び増加し始めた。前週(第12週:3/16～3/22)に引き続き、第13週も患者報告数は減少したため、県内の流行は終息に向かっていると思われる。

前週(第12週:3/16～3/22)と比較してほとんどの地域で患者報告数は減少し、和歌山市及び岩出保健所管内の警報、海南保健所管内の注意報は解除された。現在、御坊保健所管内に注意報が発令されている。なお、インフルエンザの警報については、定点医療機関当たりの報告数が30.0人(解除は10.0人未満)、注意報については10.0人に達した時に発令される。

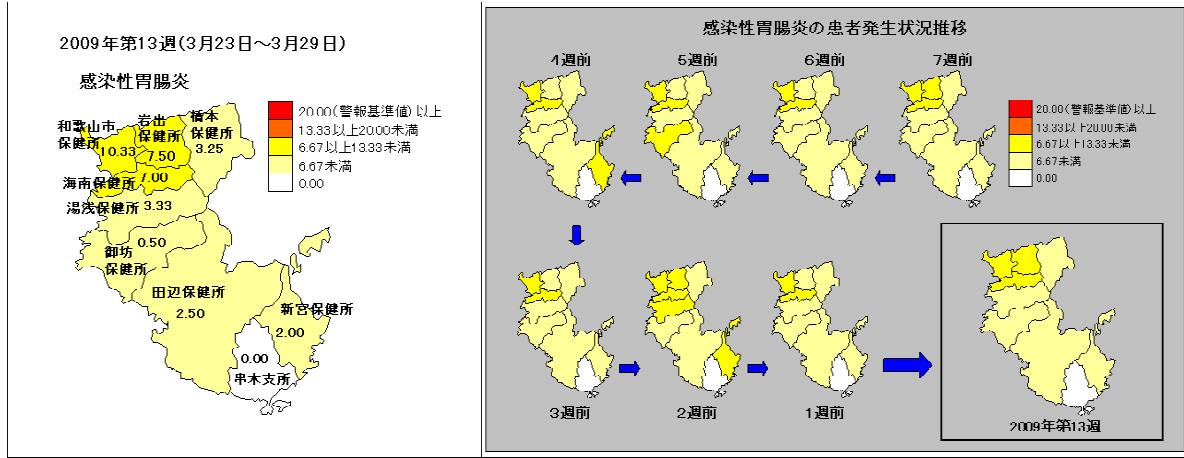
県環境衛生研究センターで分離した和歌山県内(ただし、和歌山市は除く)におけるインフルエンザウイルス(71件、2008/11/18以降)の内訳については、AH1亜型[Aソ連](21件、29.6%)、AH3亜型[A香港](41件、57.7%)、B型(9件、12.7%)であった。全体では、AH3亜型[A香港]が多いが、患者報告が再度増加した第9週以降はB型が比較的多く分離されている。



### - 感染性胃腸炎 : 患者数は横ばい -

県内の患者報告数については、前年第52週(12/22～12/28)から第2週(1/5～1/11)のピーク(11.58人～12.42人)を境に減少傾向を示し、第8週(2/16～2/22)以降は緩やかに増加している状況であったが、第12週(3/16～3/22)は5.68人と減少に転じた。第13週は5.65人とほぼ横ばいであった。

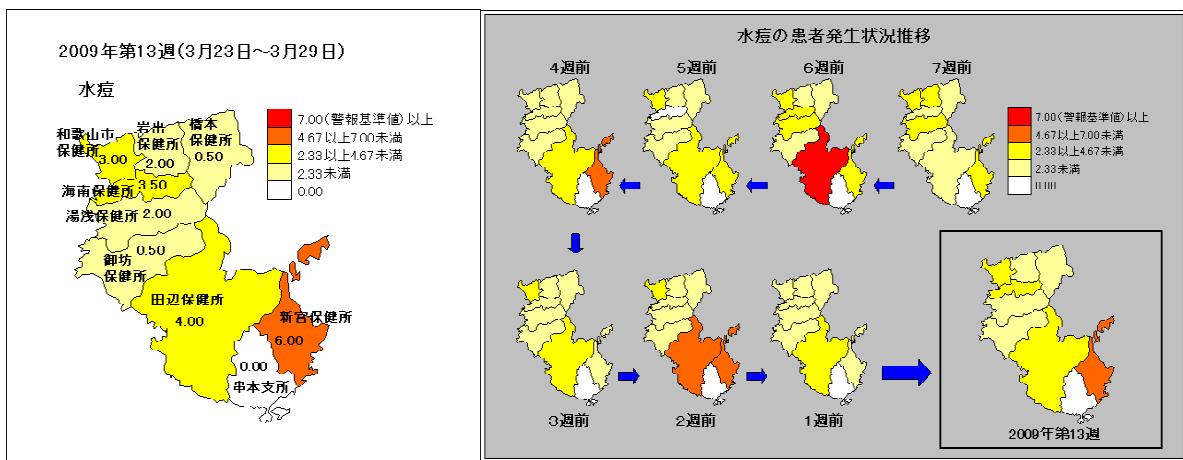
地域別の定点医療機関当たり報告数については、和歌山市保健所管内(10.33人)、岩出保健所管内(7.50人)、海南保健所管内(7.00人)が他地域と比較して多い状況であった。現在警報の発令されている地域はないが、春先にかけては、ロタウイルスが原因となる感染性胃腸炎の発生がみられることが多く、今後の動向を注視する必要がある。なお、警報は定点医療機関当たり報告数が20.0人に達したときに発令される(解除は12.0人未満)。



## 一 水痘：田辺及び新宮保健所管内に注意報発令 一

県内の定点医療機関当たり患者報告数は2.55人と前週（第12週：3/16～3/22）と比較して増加し、田辺及び新宮保健所管内に再び注意報が発令された。県内の患者報告数については、過去5年の同時期と比較して特に多くはないが、今後の動向を注視する必要がある。

なお、水痘の警報については定点医療機関当たりの報告数が7.0人（解除は4.0人未満）、注意報については4.0人に達した時に発令される。



## ◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

1類感染症：報告はありませんでした。

2類感染症：結核 2名

3類感染症：報告はありませんでした。

4類感染症：レジオネラ症 1名

5類感染症：報告はありませんでした。

## ◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

### <警報注意報発令状況>

#### 警報発令

ありません。

#### 注意報発令

インフルエンザ（御坊保健所管内）

水痘（田辺保健所管内、新宮保健所管内）

### <患者数上位5位>

※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

1位 インフルエンザ(6.64)

2位 感染性胃腸炎(5.65)

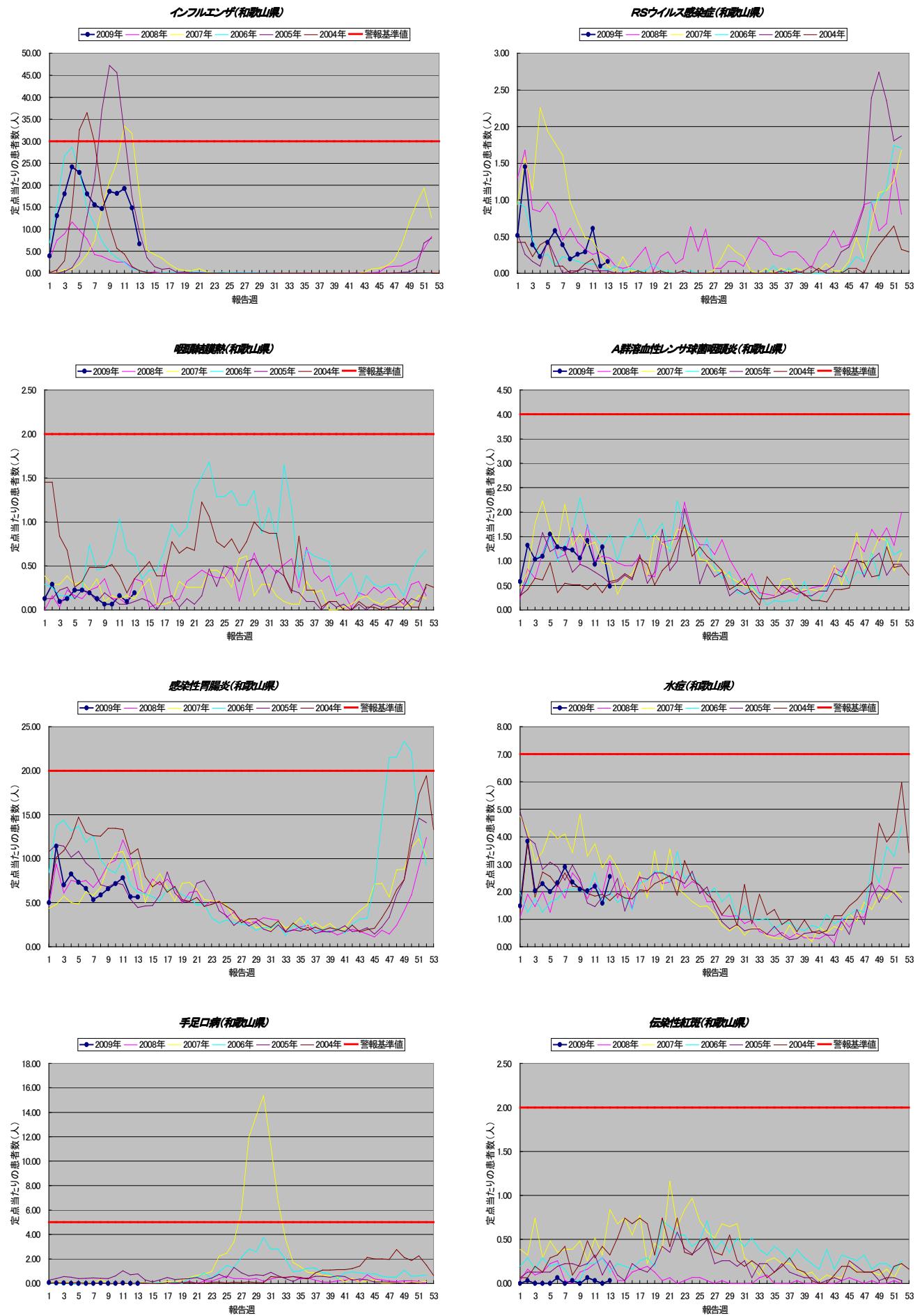
3位 水痘(2.55)

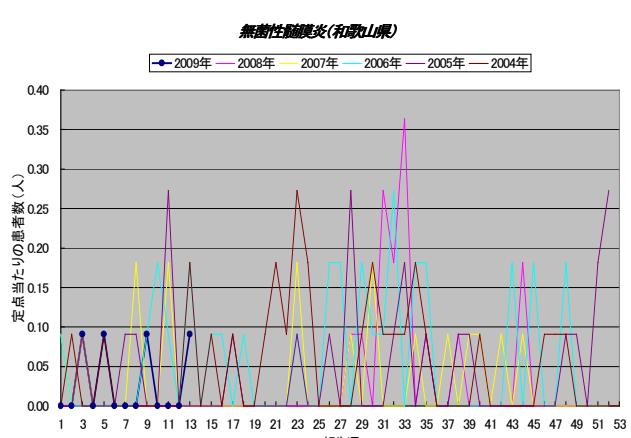
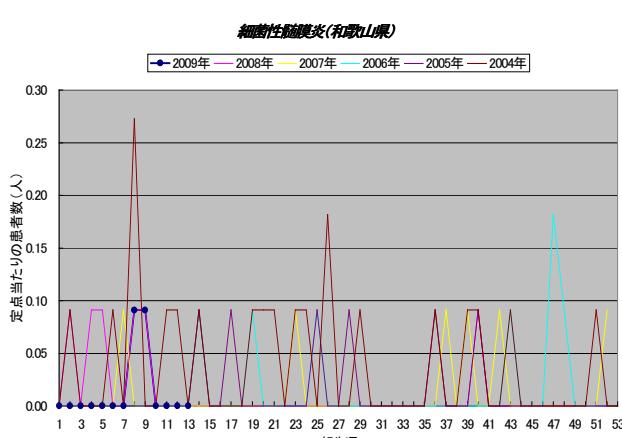
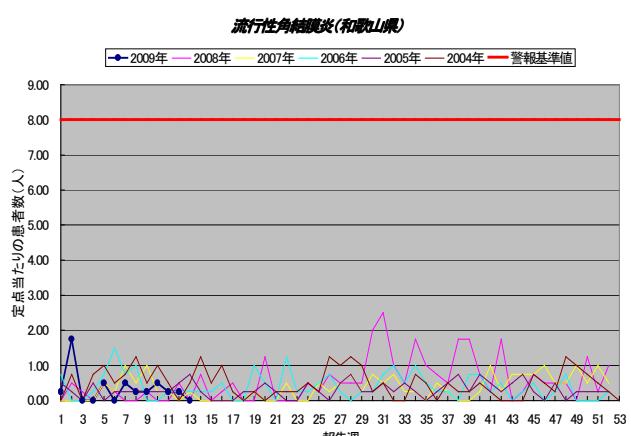
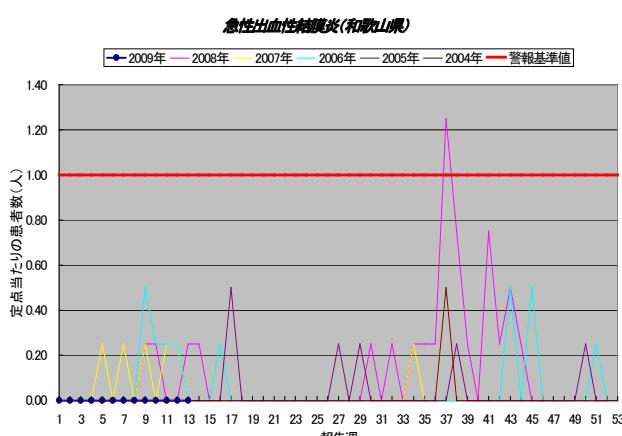
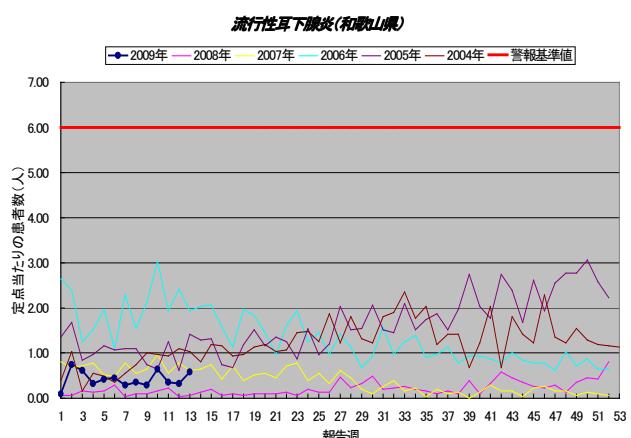
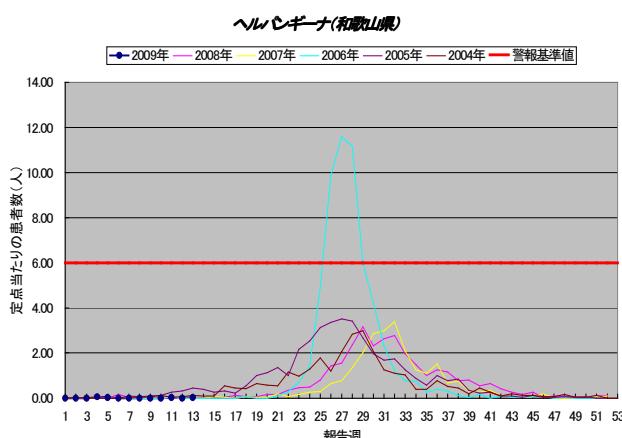
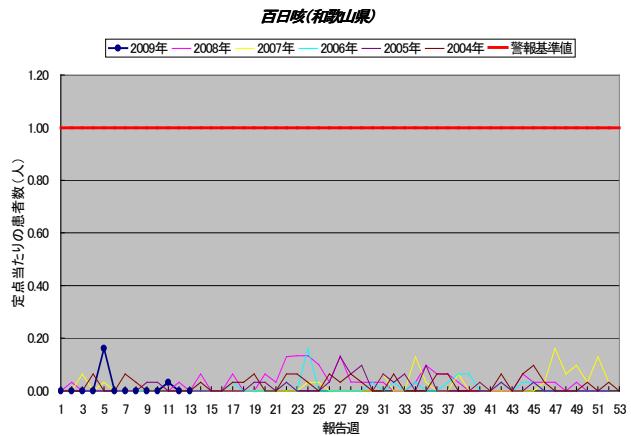
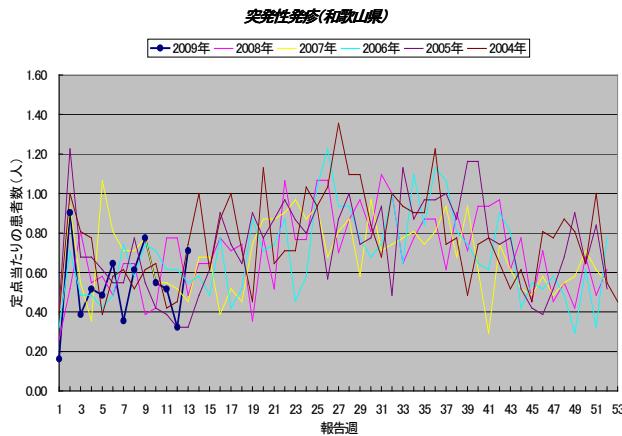
4位 突発性発疹(0.71)

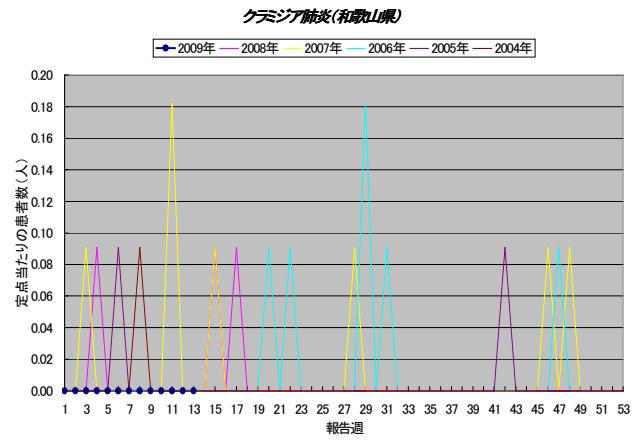
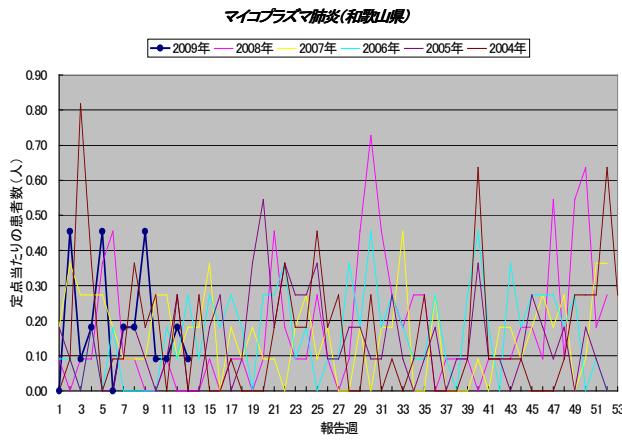
5位 流行性耳下腺炎(0.58)

## <週報定点グラフ総覧>

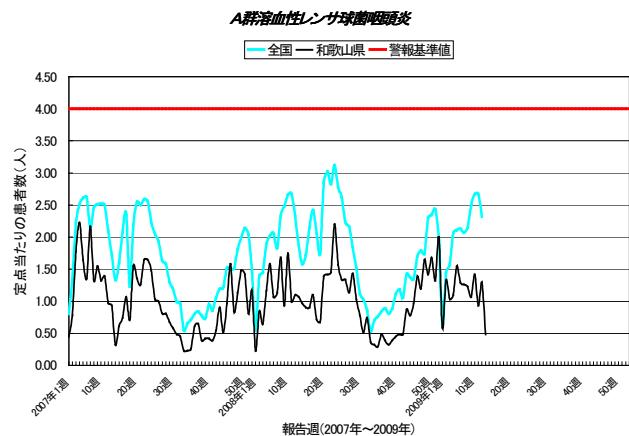
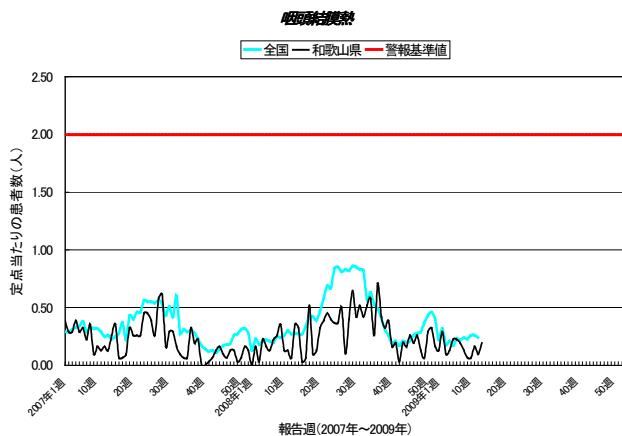
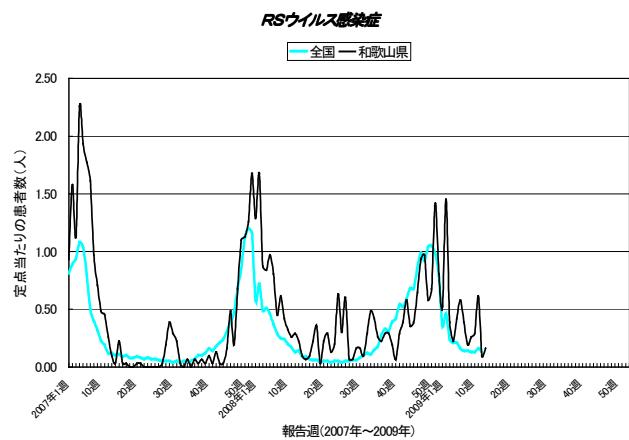
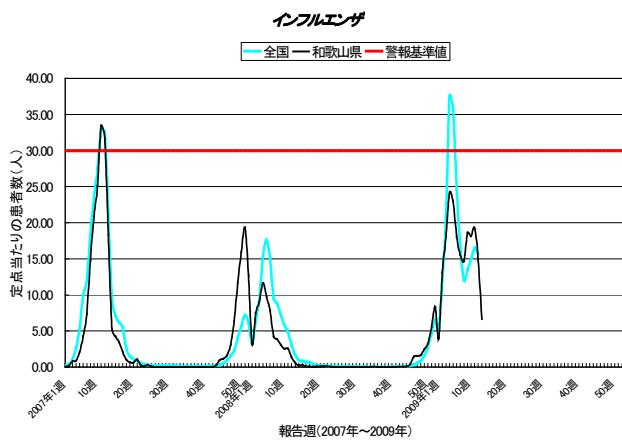
### 1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）

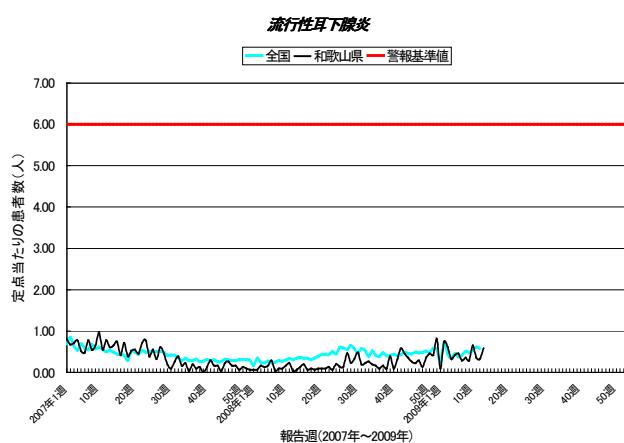
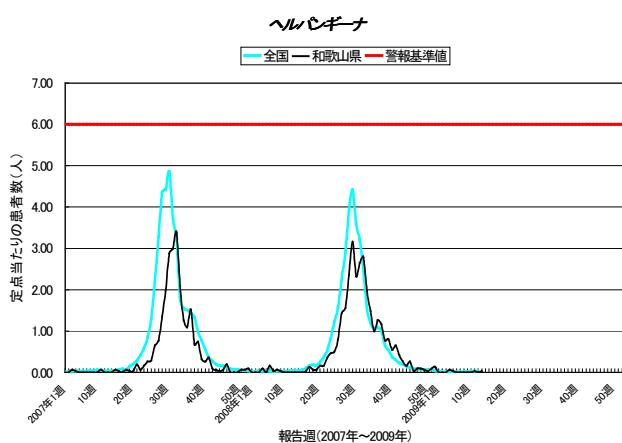
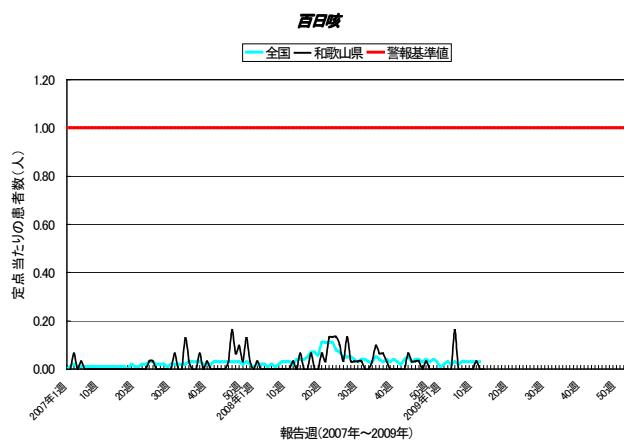
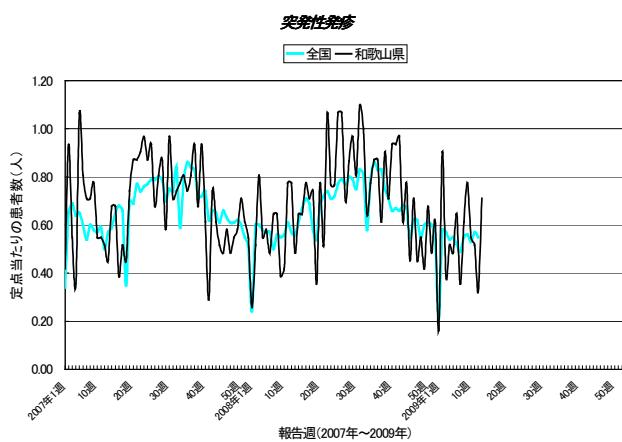
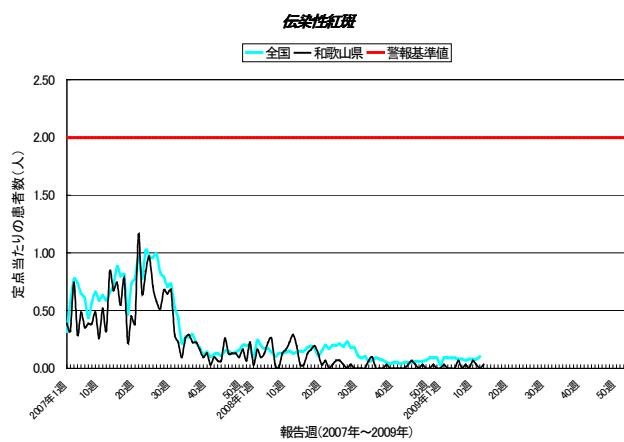
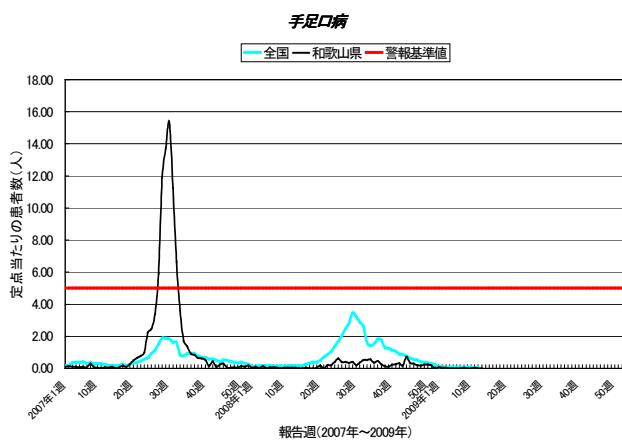
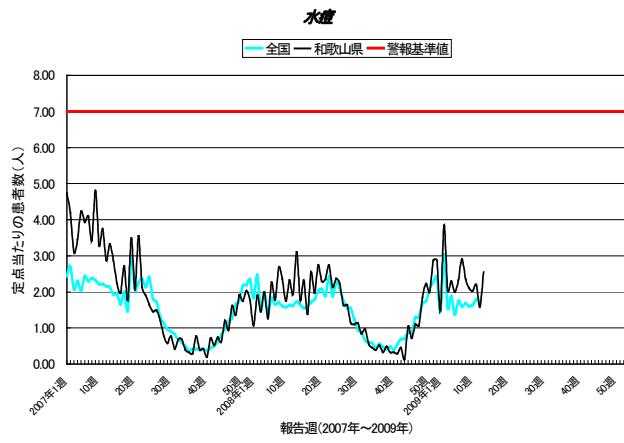
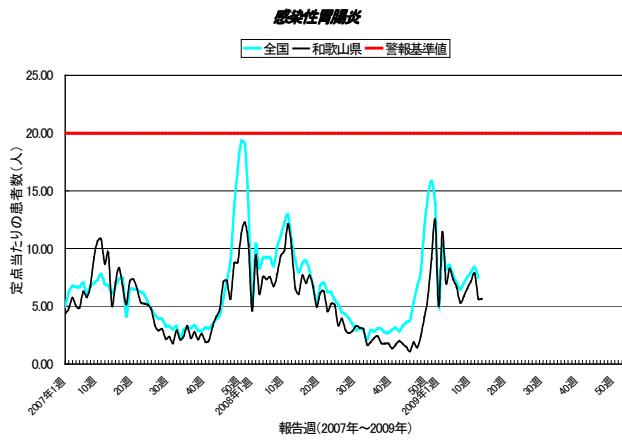


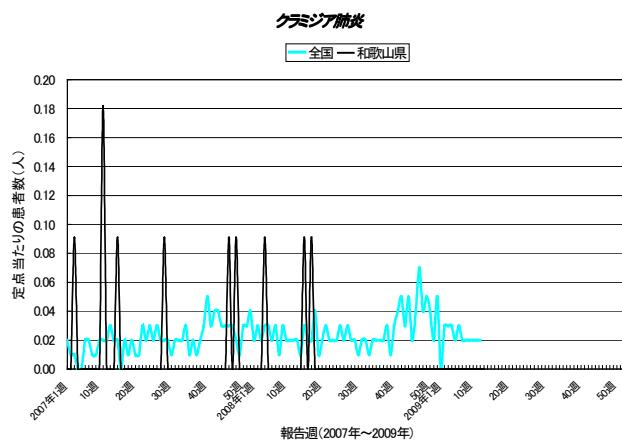
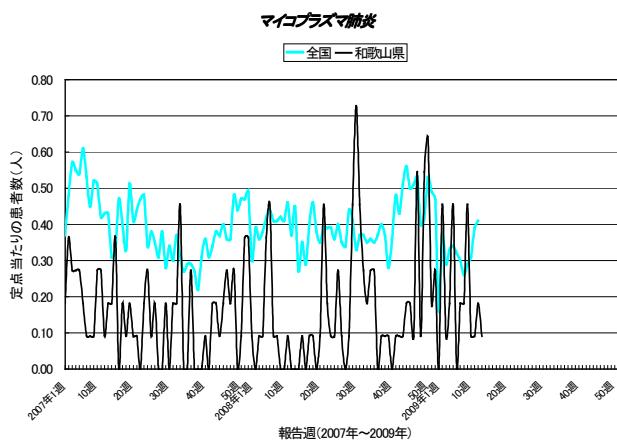
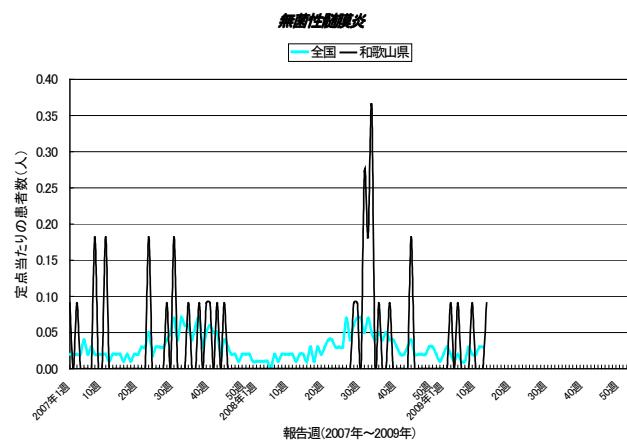
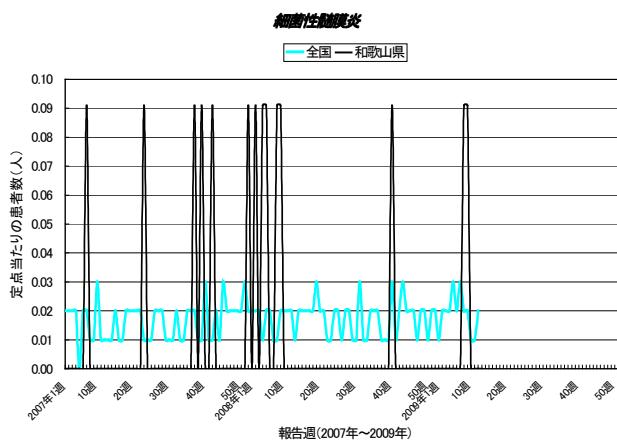
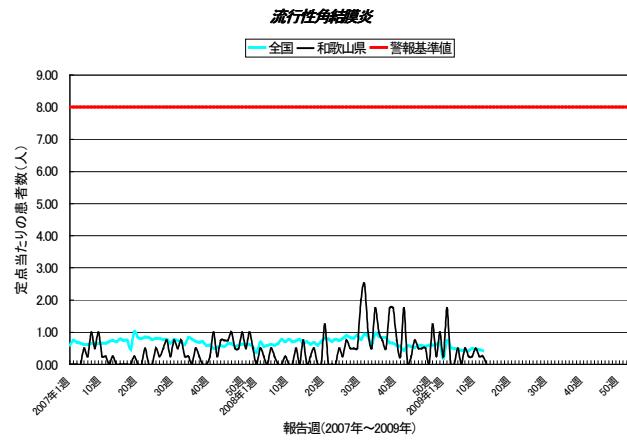
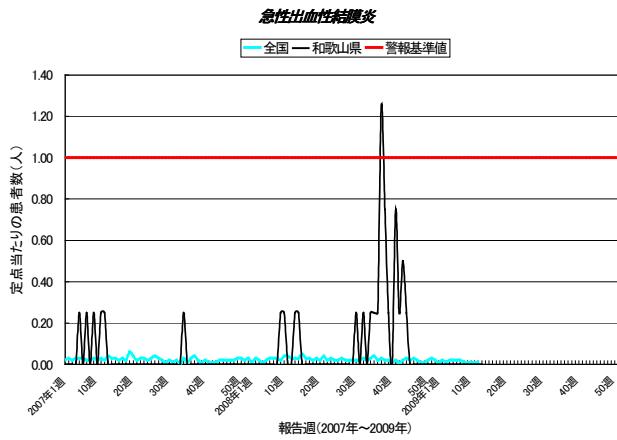




## 2. 患者数の推移（全国と比較）













## 和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第13号

発行日：平成21年4月1日

発行元：和歌山県感染症情報センター

(和歌山県環境衛生研究センター内)

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail [e0318011@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0318011@pref.wakayama.lg.jp)

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

(お問い合わせ先)

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail [e0503001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0503001@pref.wakayama.lg.jp)

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。